

デビュー応援企画
オンライン「超」入門 団体バスツアーの準備練習会
(主に日本語)

～今回は日光ツアーの日程で練習します～
(どのツアーコースでも応用できる基本の練習です)

2025年9月2日(火) 13:00～17:00

【終了報告】

2024年の秋シーズン前、2025年5月につづき4回目の「超」入門 団体バスツアーの準備練習会」を実施しました。参加は満席の15名(全員会員)。オンラインの良さで各地からご参加があり、6言語のガイド(英語9名、韓国語2名、フランス語1名、ドイツ語1名、スペイン語1名、ポルトガル語1名)が一堂に会して4時間(+少し延長)の練習会に臨みました。

団体バスツアーは難しそう、どこから準備してよいか分からないという声もあります。練習会では、モデル日程を使って、バス内でのアナウンスを実際に口に出してやってみます。「おはようございます。本日も案内するガイドの……」という朝の出発時から始まり、途中休憩の前、訪問地への到着前、昼食前など、それぞれの場面で何を伝えなくてはならないかを考えます。バスを降りた後、次にバスに戻るまで団体がスムーズに動けるように、先まで見通した案内をするのが大事なところ。より具体的に練習するために、今回は都内発着・日光日帰りツアーを練習の材料としました。アナウンスの練習を通じて、「何を調べたり確認したりしておかないといけないか」「情報をどのように伝えたら分かりやすいか」の両面を考えます。情報は多ければ良いわけでもなく、それは今必要か？と考えるのも大事。練習仲間がいることで、自分の気がつかなかった点、お客様により配慮した案内など、気づきと刺激があり、より印象に残ります。

長距離移動の車中での時間の使い方の例、車窓やトピックなど、講師の経験からのヒントも交え、具体的にどんな準備をしたら良いのかを考える練習会となりました。

参加者アンケートでは、「歴史的背景の知識の少ないゲストにどう伝えたら良いか。地名、人名に頼らない伝え方は大変参考になりました。バスでのランチメニューの説明、車窓の説明、すべて団体バスツアーに大変役に立つものでした。」「アナウンスの仕方などのテクニック面、ガイドには演出力と演技力も必要というソフト面の重要性の両面を学べた実践的な研修でした。」「実際にガイドする場合の細かな注意点が練習を通して理解できました。バスの中で話すべきポイントなど、具体的にイメージできました」「団体バスばかりでなく、他のガイド場面でも、応用出来ることが沢山ありました。」「他の受講者の説明内容など、とても参考になりました。」「どのタイミングで何を言うべきか・バスを降りる前に何を案内すべきか(車内でのアナウンスの流れ)。またガイドをする上で時間の無駄にしない配慮(トイレのタイミング・促し方)など様々な状況に応じて的確にアナウンスするための声出し練習の大事さを再確認しました」など、たくさんのコメントが寄せられました。

外国語で話すことに気を取られずに情報を整理するため「ほぼ日本語」で実施しました。

団体を引率してスムーズに旅行をリードしながら、訪問地の観光案内をし、車中でもさまざまな話題で日本の旅を盛り上げる…団体バスツアーのガイドは気力体力を含めて総合的な力がいると思いますが、行程をもとに、準備や工夫を重ねて臨むことができます。今回の準備練習がご活躍の手がかりになることを願っています。

(講師・担当 伊藤淳子)